

平成30年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月12日

上場会社名 株式会社 エッチ・ケー・エス
 コード番号 7219 URL <http://www.hks-power.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水口 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長 (氏名) 赤池 龍記

TEL 0544-29-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第1四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第1四半期	1,587	0.1	9		6	85.3	6	88.8
29年8月期第1四半期	1,585	15.6	27	78.3	44	64.2	58	31.2

(注) 包括利益 30年8月期第1四半期 44百万円 (32.9%) 29年8月期第1四半期 67百万円 (167.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第1四半期	1.83	
29年8月期第1四半期	16.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第1四半期	11,893	8,507	71.1
29年8月期	11,503	8,506	73.6

(参考) 自己資本 30年8月期第1四半期 8,461百万円 29年8月期 8,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期		0.00		12.00	12.00
30年8月期					
30年8月期(予想)		0.00		60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年3月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合をする予定であるため、平成30年8月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年8月期(予想)の1株当たり期末配当金は12円00銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,490	3.7	0		0		0		0.00
通期	7,430	5.0	300	47.6	310	17.2	220	14.9	305.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年8月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年8月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は61円00銭となります。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期1Q	4,000,000 株	29年8月期	4,000,000 株
期末自己株式数	30年8月期1Q	393,893 株	29年8月期	393,893 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期1Q	3,606,107 株	29年8月期1Q	3,607,034 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 株式併合後の配当および業績予想について

当社は、平成29年10月13日開催の取締役会において、平成29年11月29日開催の第44期定時株主総会に株式併合について付議することを決議し、平成30年3月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株の割合で株式併合を実施することが同株主総会において承認可決されております。併せて、同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定であります。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年8月期の配当予想および連結業績予想は以下の通りとなります。

(1) 平成30年8月期の配当予想

1株当たり配当金 (期末) 12円00銭

(2) 平成30年8月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 (期末) 61円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用、所得環境の改善が続き緩やかな回復基調を見せており、個人消費も緩やかに持ち直しております。しかしながら、隣国の情勢の緊迫化、米政権の混乱や政策の行き詰まり、および欧州の政治情勢の不透明感の高まり等により、予測の難しい不透明な状況が続いております。

当社グループが属する自動車業界におきましては、一部の自動車メーカーの無資格検査問題の影響により10月、11月の国内新車販売台数が前年実績を下回りました。この影響は暫く続くと見られており、厳しい状況となっております。

このような中、当社が主とする自動車のアフターマーケット事業は、国内においては前年同期で減少となりました。海外においてはアジア地域の売上高が好調だったことにより前年同期で増加となりましたが、アフターマーケット全体では前年同期で減少となりました。また、ガソリンとガス燃料とを併用して走行することができるBi-Fuel車改造事業の売上高も前年同期で減少となりましたが、当期より販売を始めましたIoT車載通信機の売上高が新たに加わったため、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は1,587百万円（前年同期比0.1%増）と、ほぼ前年同期並となりました。

損益面では、アフターパーツ売上高の減少により売上総利益率が前年同期に比べ0.8%下降したこと、および試験研究費等の増加により販売費及び一般管理費が前年同期に比べ25百万円増加したこと等により、営業損失は9百万円（前年同期は27百万円の営業利益）となりました。また、為替が前連結会計年度末に比べて円安に進んだことから為替差益10百万円の計上等により、経常利益は6百万円（前年同期比85.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6百万円（前年同期比88.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ390百万円増加し、11,893百万円となりました。このうち、流動資産は、前連結会計年度末に比べ51百万円増加し、5,792百万円となりました。これは主にたな卸資産が173百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が158百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ338百万円増加し、6,100百万円となりました。これは主に、当社の実験棟および国内子会社の工場の新設等に伴う建設仮勘定の増加額286百万円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ388百万円増加し、3,386百万円となりました。このうち、流動負債は、前連結会計年度末に比べ356百万円増加し、2,512百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が143百万円、電子記録債務が101百万円および賞与引当金が64百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ32百万円増加し、873百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加額23百万円等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、8,507百万円となりました。これは主に、剰余金の配当等により利益剰余金が36百万円減少しましたが、為替換算調整勘定が19百万円、その他有価証券評価差額金が17百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,836,293	1,837,839
受取手形及び売掛金	1,113,566	955,439
有価証券	500,000	500,000
製品	1,291,263	1,467,194
仕掛品	216,316	201,576
原材料及び貯蔵品	507,489	519,636
その他	281,397	316,294
貸倒引当金	△5,189	△5,107
流動資産合計	5,741,136	5,792,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,399,749	1,396,749
機械装置及び運搬具(純額)	1,016,787	989,486
土地	1,994,718	1,998,405
リース資産(純額)	31,810	30,855
建設仮勘定	290,143	576,413
その他(純額)	105,012	123,225
有形固定資産合計	4,838,221	5,115,135
無形固定資産		
その他	155,625	194,985
無形固定資産合計	155,625	194,985
投資その他の資産		
投資有価証券	625,426	651,427
長期貸付金	14,599	14,917
その他	131,267	126,340
貸倒引当金	△2,901	△1,929
投資その他の資産合計	768,393	790,755
固定資産合計	5,762,240	6,100,876
資産合計	11,503,377	11,893,750
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	265,929	409,095
電子記録債務	321,515	423,514
短期借入金	972,881	1,024,656
リース債務	4,122	4,122
未払法人税等	24,898	40,526
賞与引当金	89,494	154,038
その他	477,110	456,398
流動負債合計	2,155,952	2,512,352
固定負債		
長期借入金	441,154	465,081
リース債務	29,888	28,858
役員退職慰労引当金	31,540	34,010
退職給付に係る負債	311,761	319,935
資産除去債務	4,550	4,567
その他	22,508	21,218
固定負債合計	841,401	873,670
負債合計	2,997,354	3,386,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	6,934,367	6,897,693
自己株式	△306,903	△306,903
株主資本合計	8,469,213	8,432,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,605	69,374
為替換算調整勘定	△59,999	△40,184
その他の包括利益累計額合計	△8,393	29,189
非支配株主持分	45,202	45,996
純資産合計	8,506,022	8,507,726
負債純資産合計	11,503,377	11,893,750

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)
売上高	1,585,871	1,587,525
売上原価	961,634	974,772
売上総利益	624,236	612,753
販売費及び一般管理費	597,093	622,558
営業利益又は営業損失(△)	27,142	△9,805
営業外収益		
受取利息	2,093	1,746
受取配当金	59	40
貸倒引当金戻入額	-	1,119
為替差益	6,103	10,109
その他	12,345	5,708
営業外収益合計	20,602	18,724
営業外費用		
支払利息	2,607	2,226
その他	232	102
営業外費用合計	2,839	2,328
経常利益	44,905	6,590
特別利益		
固定資産売却益	65	4,974
特別利益合計	65	4,974
特別損失		
固定資産除却損	261	966
特別損失合計	261	966
税金等調整前四半期純利益	44,708	10,599
法人税、住民税及び事業税	64,664	36,333
法人税等調整額	△77,064	△31,911
法人税等合計	△12,399	4,421
四半期純利益	57,108	6,177
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,891	△422
親会社株主に帰属する四半期純利益	58,999	6,599

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	57,108	6,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,704	17,768
為替換算調整勘定	△9,772	21,031
その他の包括利益合計	9,931	38,800
四半期包括利益	67,039	44,977
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,225	44,182
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,185	794

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成28年11月30日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年9月1日至平成29年11月30日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。